

Summer Online Session for Conference Abstract Improvement カンファレンス・アブストラクト改善サマー・オンライン・セッション

【概要】

ライティングセンターでは、本学の研究者の英語論文執筆をサポートする「ライティング・アドバイザー・フェロー」を9月1日から新たに採用することになりました。フェロー着任に先立ち、フェローによる Skype を利用した1対1の相談形式のカンファレンス・アブストラクト改善サマー・オンライン・セッションを実施します。

本プログラムは、この夏限定のパイロット・プログラムであり、フェローのトレーニングも兼ねています。そのため、セッションの様子はメンター教員が視聴させていただきます。また、セッション終了後にはアンケートにご協力いただきますようお願いします。

【日程】

7月11日～8月22日の毎週月曜日 9:30～10:10

(但し、7月18日、8月15日を除きます。)

【場所】

ライティングセンター（東広島キャンパス中央図書館内）

【対象】

国際学会に申請予定の本学の研究者（博士課程後期課程の大学院生も可）

【内容】

- ・相談の対象とする文章は、国際学会に申請するための英文カンファレンス・アブストラクトに限ります。
- ・事前に英文カンファレンス・アブストラクトの提出と質問票への記入が必要です。
- ・最新の文献や国際会議のテーマや発表タイプに沿うように、文章のスタイル、構成、文法、論理の一貫性、主要な論旨や学術的な意義についてアドバイスします。
- ・参加者は、本プログラム参加にあたってセッションの目標や質問事項をご準備されることをお勧めします。
- ・単なる英文校正は行いません。
- ・セッションは、ライティングセンターにお越しいただき、Skype を通じて行います。なお、セッションの時間は、30～40分です。
- ・事前申込みが必要です。また、お一人一回の利用に限ります。

【言語】 英語

【アドバイザー】



クリストファー・ハワード (Christopher A. Howard)
ライティング・アドバイザー・フェロー
広島大学ライティングセンター (2016年9月1日着任)

現在、クリストファー・ハワード氏は、米国ハワイのチャミネード大学にてオンラインコースの非常勤講師(人類学)を務めています。それ以前には、米国・ボストン大学にて客員講師、ニュージーランドの学術機関にて勤務しました。氏は、ニュージーランドのマッセー大学で博士号(社会人類学)、ヴィクトリア大学ウェリントンで修士号(応用言語学)を取得しています。研究分野は、モビリティ、テクノロジー、および人間環境の相互関係で、多くの論文や書籍の章、レビューを執筆しています。8月には、Routledge から書籍 (*Mobile Lifeworlds: an ethnography of pilgrimage and tourism in the Himalayas*) も出版される予定です。ハワード氏は、大学レベルのアカデミック・ライティング授業で「サイエンス・ライティング」、「情報科学ライティング」「紀行文」「第二言語話者のためのアカデミック・ライティング」等を担当し、指導経験も豊富です。また、上智大学に留学生として在籍、徳島県でALT(外国語指導助手)として日本で生活した経験もお持ちです。

【申込方法】

質問票(指定フォーマット)に必要な事項と英文カンファレンス・アブストラクトを記入し、希望日直前の金曜日 17時までに、以下のメールアドレスに質問票を添付してお申込みください。

提出先: wrc-research@office.hiroshima-u.ac.jp

なお、メールのタイトルには「サマー・オンライン・セッション」参加希望と明記し、メール本文には以下の項目を必ず記載してください。

- ・氏名
- ・所属
- ・職名
- ・連絡先
- ・希望日

※受付は先着順とし、全ての日程に予約が入った時点で締め切ります。

【問合せ先】

学術室 研究企画室 (ライティングセンター担当: 荒木)

内線: 東広島 4 4 6 9

E-mail: wrc-research@office.hiroshima-u.ac.jp